

IV

かぬまの施策概要

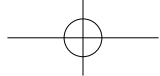
基本計画

1

基本目標

“人を育むまちをつくる”

基本目標1 人を育むまちをつくる



1 生きる力を育む教育の充実

現状

- 現代社会は、情報の発達や技術革新、国際化進展などの影響を受け、変化が大変激しくなっています。
- 学校は地域と連携し地域の協力を得るなど、開かれた学校運営が求められています。
- いじめや不登校、社会全体のモラル低下など、子どもの「心」をめぐる様々な課題が顕著となっています。

課題

- 変化の激しい時代において、将来を見通し社会において自立していくための「生きる力」を身につけさせることが必要です。
- 学校は「子どもは地域で育つ」ことを念頭に置いて、地域の教育資源や学習環境の活用に努めるとともに、主体的な地域参加と連携・協働を図り、児童生徒の健全育成を目指した教育を推進することが必要です。
- 時代の要請に応じた様々な教育課題に積極的に対応していくための調査研究を行い、新たな教育施策の立案や多様化する市民・教育関係者のニーズに応じていく必要があります。

基本方針

- 児童生徒の「生きる力」を育むことを目指し、基礎的・基本的な知識と技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な能力を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、知・徳・体のバランスのとれた教育活動を実践します。
- 地域の人材の協力を得ることや地域の資源を活用すること、さらに、学校評議員制度を充実していくことなどにより、地域に根ざした特色ある学校づくりを推進します。
- 現代的な教育課題や「心」の問題に対応し、効果的な相談活動や情報提供を実施します。
- 自然とのふれあいの中で自主性や協調性、創造性を育む事業を実施します。
- 発達の段階に応じた平和に関する教育や人権教育を実施します。



中学生海外体験学習事業(グランドフォークス市)



主要施策

単位施策

主要事業と主な内容

◎…実施計画掲載事業

(1) 学力の充実と向上

①小中学校教育の充実

①-1

公立学校非常勤講師の配置

・多人数学級や複式学級、特別な支援を必要とする学級などへの配置

①-2

外国語教育の充実

・外国語指導助手の活用
・小学校の外国語活動の推進

①-3

海外体験学習の推進

・海外友好都市への中学生の派遣

①-4

要保護・準要保護児童生徒への支援

・経済的な理由による就学困難児の支援

①-5

特別支援教育の就学支援

・特別支援学級の児童生徒の経済的負担の軽減

◎
101 ①-6

スクールバスの運行

・学校の統合に伴い遠距離通学になった児童生徒の負担軽減

①-7

学校図書館の利用促進

・学校図書館支援員の配置
・授業における図書の積極的活用

②高等教育機会の提供と支援

②-1

鹿沼市奨学金貸付事業

・経済的理由により修学困難な高校生・大学生などへの学資の貸付



(2) 特色ある学校づくり

①地域に開かれた学校づくり

①-1

郷土理解学習の推進

・ふるさとの歴史と文化を理解し郷土愛を育てる教育の推進

①-2

環境教育の推進

・環境学習推進校における学習の推進

①-3

開かれた学校運営の推進

・学校・家庭・地域が参画する学校運営
・学校評議員制度の充実

◎
102 ①-4

特色ある学校づくり

・特色ある学校づくりの積極的な推進

(3) 心の教育の推進

①自立支援教育の推進

◎
103 ①-1

教育相談の充実 絆

・教育相談室における相談の充実

①-2

不登校対策ネットワークの利活用 絆

・不登校児童生徒の実態把握、分析、対策の実施

①-3

適応指導の支援 絆

・支援を必要とする不登校児童生徒の援助と指導

①-4

発達障害の支援対策

・発達障害の早期発見と対応
・専門相談員などによる適切な支援と問題行動の予防

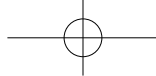
①-5

公立学校非常勤講師の配置（再掲：P49）

・多人数学級や複式学級、特別な支援を必要とする学級などへの配置

用語解説

・学校評議員制度：学校教育法施行規則の改正により、地域住民の学校経営の参画仕組みを位置づけた制度。



(4) 総合教育の推進

①総合教育の推進

①-1

総合教育研究事業の推進

- ・学校・家庭・地域の諸課題の調査研究
- ・課題解決に向けた施策の展開

①-2

外国人児童生徒支援 絆

- ・外国人児童生徒に対するボランティアを活用した支援

①-3

国際理解教育の推進

- ・国際理解講座の開催

②自然生活体験学習の支援

◎
104 ②-1

わくわくネイチャー事業の推進

- ・「森の教室」、「かぬまっ子わくわくキャンプ」事業などの実施

③交流カレッジ事業の推進

③-1

交流カレッジ事業の推進

- ・教師を目指す大学生の指導実習や体験学習の実施
- ・市民と学生との交流による活性化促進

(5) 平和に関する教育・人権教育の推進

①共に生きる教育の推進

①-1

平和に関する教育の推進

- ・広島平和記念式典への中学生の派遣
- ・社会科・道徳などにおける平和に関する授業の充実

①-2

人権教育の推進

- ・人権に対する正しい知識の定着
- ・人権尊重の精神を育む教育の推進

用語解説

- ・わくわくネイチャー事業：自然体験交流センターの事業で、市民を対象とした自然体験活動。
- ・交流カレッジ：教育学部系の大学生と子供達との自然体験活動などを通じた指導実習事業。



施策指標

指標名	基準値 (H22)	目標値 (H28)	備考
わくわくネイチャー事業 参加者満足度	98% (H23)	98%以上	-
相談員と不登校児童生徒との 関わり率	60%	90%以上	-
第3次環境学習推進校指定	-	37校	第3次環境基本計画に よる指定校
人権教育直接的指導の実施校	-	37校	新たな人権教育指導資 料による直接的指導の 実施

関連する計画

- ・鹿沼市教育ビジョン
- ・鹿沼市人権啓発推進総合計画
- ・鹿沼市人権啓発総合計画推進プラン



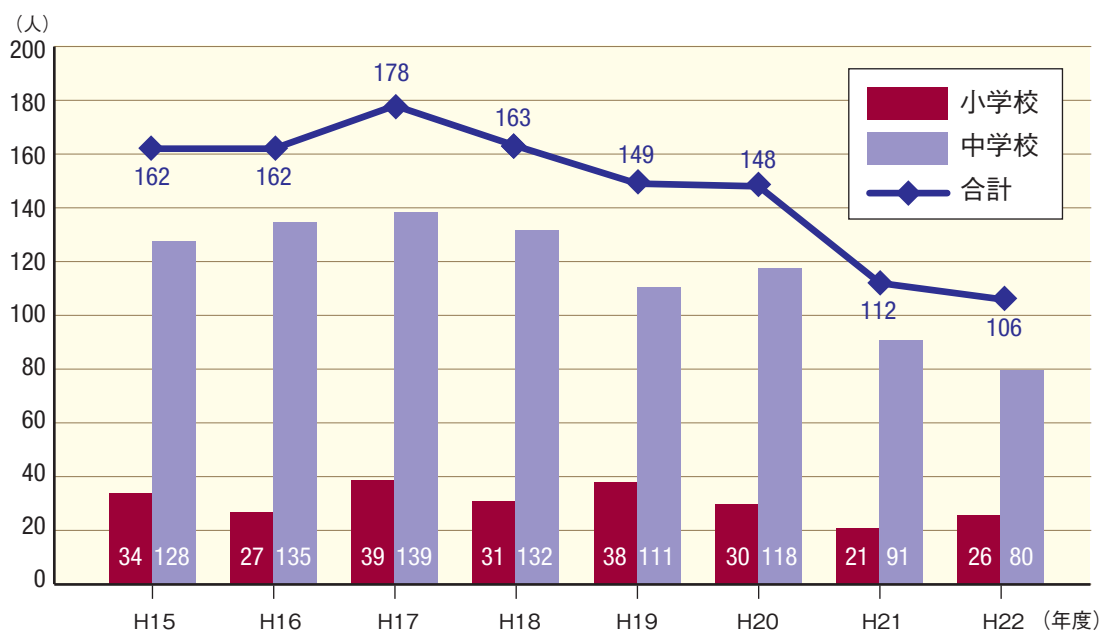
わくわくネイチャー事業

用語解説

- ・相談員と不登校児童生徒との関わり率：学校から報告された不登校児童生徒に対して相談室が関わった人数の割合。

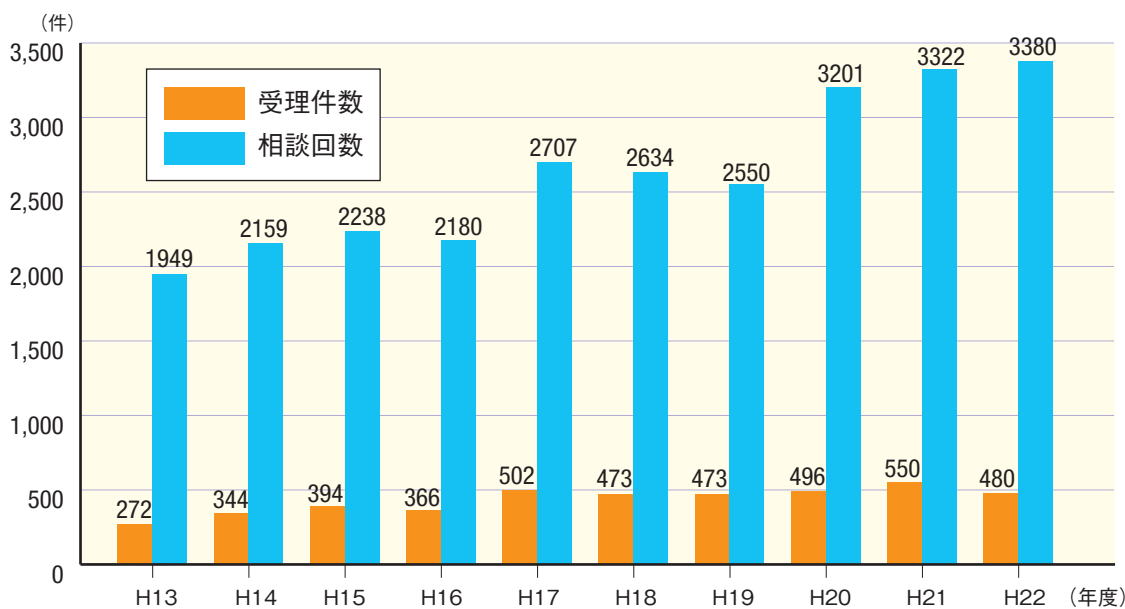


◇不登校児童生徒の推移(年間30日以上欠席児童生徒数)

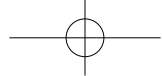


基本計画

◇教育相談実施回数の推移



基本目標1 人を育むまちをつくる



2 未来へつなぐ教育環境の整備・充実

現状

- 本市には小学校 27 校、中学校 10 校、私立幼稚園 8 園、公立保育園 13 園、民間保育園 9 園、公立児童館 3 館があります。
- 学校施設は多くが災害時の避難所に指定されています。
- 現代社会におけるコンピュータなど情報に関する進歩は著しく、学校教育においては、平成 23・24 年度から実施の学習指導要領の改訂に伴い、情報教育や教科指導における ICT の活用など、教育の情報化が求められています。
- 成長期にある子どもたちにとって、その教育的意義からも「食」の充実は重要な要素です。

課題

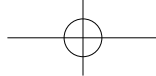
- 老朽化した施設を改善するとともに、学校施設耐震化を計画的に進めていく必要があります。
- 小中学校に設置してあるパソコンなどの機器を更新し、情報教育に対応する機器を備える必要があります。
- 育ち盛りのお子どもたちにおいしくて栄養のバランスの取れた安全・安心な給食の提供とともに、望ましい栄養や食事のとり方など、食に関する学習の推進が必要です。

基本方針

- 未来を担う子どもたちに、安全で快適な教育環境を提供していくため、既存の校舎・屋内運動場の耐震化を進めるとともに、施設の改修・修繕に努めます。
- 栗野第 1 小学校を地場産材などの活用を図りながら整備します。
- 情報化社会に対応した教育を実施するため、学校施設などの ICT 環境の整備を図るとともに、情報モラルの問題など新たな課題に対応する教育内容の充実を図ります。
- 「食育推進計画」を踏まえ、「食育」の啓発推進を図ります。
- 学校給食共同調理場の組織体制の見直しを図るとともに、安全な給食の調理と、適切な運営の効率化を図ります。



中央小学校



主要施策

単位施策

主要事業と主な内容

◎…実施計画掲載事業

(1) 教育施設の充実

①小中学校の整備

◎ 105 ①-1

小学校の整備

- ・中央小学校のグランド整備
- ・地場産材を使用し、地域産業の力を結集した粟野第1小学校の整備 **New!**

◎ 106 ①-2

中学校の整備

- ・東中学校屋内運動場の改築、外構整備
- ・西中学校の外構整備

◎ 107 ①-3

学校施設の耐震化の推進

- ・小中学校校舎、屋内運動場の耐震化の推進

①-4

校舎等施設の整備・充実

- ・既存校舎施設の適切な維持改修の実施

①-5

学校防犯設備等の整備

- ・防犯対策のための学校施設の整備

①-6

学校備品等の木質化

- ・木製机・椅子の導入

(2) ICTの推進

①ICTの推進

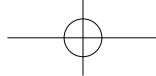
◎ 108 ①-1

情報教育の推進

- ・児童生徒と教職員の情報活用能力の向上
- ・ICT環境の整備

用語解説

- ・ICT: Information and Communication Technology の略で、コンピュータや情報通信ネットワーク(インターネットなど)などの情報コミュニケーション技術のこと。



(3) 学校給食の充実

①学校給食の充実

①-1

学校給食共同調理場施設整備事業

・調理施設などの計画的な整備と更新の実施

◎
109 ①-2

学校における食育の推進

・学校給食を活用した食育の推進
・「子ども・家族料理教室」の開催

①-3

給食業務の効率化

・給食業務の民間委託の推進

施策指標

指標名	基準値 (H22)	目標値 (H28)	備考
学校施設の耐震化率	60%	100% (H27)	-
教員のICT活用指導力	64%	80%	教員へのアンケート調査
給食業務民間委託化率 (鹿沼学校給食共同調理場)	42%	90%	-

関連する計画

- ・鹿沼市教育ビジョン
- ・学校施設整備計画
- ・鹿沼市食育推進計画

用語解説

- ・食育：様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること。

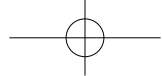


◇ 小中学校耐震補強事業実績

学校名	建物	H 2 0 まで	H 2 1	H 2 2	H 2 3
さつきが丘小	校舎		診断	設計・工事	工事
	屋内運動場		診断	設計・工事	
北中	校舎		診断	設計	工事
	屋内運動場	診断		設計・工事	
東小	校舎		診断	設計	工事
	屋内運動場		診断	設計・工事	
粕尾小	校舎	診断			設計
	屋内運動場			診断	設計
西小	校舎	診断		設計	設計・工事
	屋内運動場	診断			設計
永野小	校舎			診断	設計
	屋内運動場			診断	補強工事不要
菊沢東小	校舎			診断	設計
みなみ小	校舎				診断
清洲第1小	屋内運動場				診断
南摩中	屋内運動場				診断



地元食材を活かした学校給食



3 地域で育む教育の推進

現状

- 児童虐待の増加や不登校といった子どもの問題が深刻化しています。こうした問題の要因として、都市化・核家族化・少子化・地域における地縁的つながりの希薄化や、近年の経済不況の影響などがあげられます。
- 家庭の教育力の低下が顕在化しています。
- 子どもたちの安全を守るため、「鹿沼市安全安心な学校づくり連絡協議会」により、積極的な活動が展開されています。
- 市青少年指導センターでは巡回指導・相談業務を行っています。平成19年から始めたメール相談件数は増加傾向にあります。

課題

- 家庭教育は、本来親の責任と判断において行われるものですが、個々の家庭だけに問題の解決をゆだねられない状況があり、社会全体で子育てを支援することが求められています。
- 子どもたちが被害者となる事件事故が絶えないことから、引き続き子どもたちの安全安心対策の推進が強く望まれています。
- 学校を中心とした見守り対策の継続は、教師や保護者にとって過度な負担となりつつあることから、地域全体での安全安心対策の体制確立を検討していく必要があります。
- 青少年育成市民会議などの活動団体の自主的運営の確立が必要です。

基本方針

- 関係機関・団体と連携し様々な機会において子育て支援の情報発信・相談業務を実施し、交流の場などを創出します。
- 専門職員や育児のノウハウをもつ幼稚園・保育園などと連携しながら子育ての支援体制を充実させます。
- 各地域において、自治会、各種団体、住民などが参加し「地域のことは地域で守る」体制の確立を目指します。
- 未来を担う青少年の健全育成を図るため、青少年育成団体を支援するとともに、巡回指導や相談業務、環境浄化活動を推進します。
- 青少年自らが積極的に社会参加できるように機会の提供、実現に向けた支援を進めます。



主要施策

単位施策

主要事業と主な内容

◎…実施計画掲載事業

(1) 家庭教育の推進

①家庭教育の
総合的な支援

◎ 110 ①-1

家庭教育の支援 絆

- ・子育て支援と連携した総合的な家庭教育推進策の検討
- ・家庭教育学級の開設
- ・地域子育て支援ボランティアの支援

①-2

子育て安全対策事業（再掲：P97） 絆

- ・子育て家庭の負担を軽減、子を持つ家庭が安心して子育てができるような施策の推進

①-3

地域子育て支援センターの運営（再掲：P97）

- ・地域子育て支援センターの運営
- ・拠点保育園整備に併せた支援センターの増設 New!

①-4

子育て相談の充実（再掲：P97） 絆

- ・各保育園、子育てサロン、子育て支援センター、あおば園などでの子育て相談の充実

②家庭における
男女共同参画
社会の形成

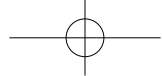
②-1

男女平等意識の定着（再掲：P87） 絆

- ・男女共同参画についての啓発普及活動の推進
- ・ドメスティック・バイオレンスなど、暴力の根絶に向けた相談業務と啓発

用語解説

・ドメスティックバイオレンス（DV）：同居関係にある配偶者や内縁関係の間で起こる家庭内暴力のこと。近年ではDVの概念は同居の有無を問わず、元夫婦や恋人など近親者間に起こる暴力全般を指す場合もある。



(2) 安全安心な学校づくり

①安全安心な学校づくりの推進

◎ 111 ①-1

安全安心な学校づくり地域推進団体への支援 絆

- ・安全安心な学校づくり連絡協議会の活動支援
- ・地域主体の安全安心体制確立の検討

①-2

スクールガード・リーダーの配置 絆

- ・各学校区の安全安心の推進

①-3

学校防犯施設等の整備

- ・学校施設の門扉フェンス設置

①-4

学校における防災体制の充実

- ・学校における防災対策
- ・災害時における連絡体制の充実

②子どもの安全な環境づくり

◎ 112 ②-1

放課後児童健全育成事業（再掲：P97） 絆

- ・放課後児童クラブの運営委託

◎ 112 ②-2

放課後子ども教室推進事業 絆

- ・地域の参画により、放課後に児童生徒が安心して過ごせる場所の確保

②-3

待機スペース事業 絆

- ・粟野地域で学校と地域との協働により、低学年児童が放課後に安心して過ごせる場所の確保

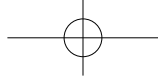
②-4

こども110番の家 絆

- ・地域による安全安心な環境づくりの推進

用語解説

- ・スクールガード・リーダー：学校や通学路を巡回し、学校や児童、PTA や地域ボランティアの指導、安全に関する学校の取組みへの助言などを行う。教育委員会が委嘱した警察官 OB などの方のこと。
- ・放課後児童クラブ：就労により、昼間保護者が家庭にいない小学校低学年児童（主に小学1年生から3年生）を健全育成する。
- ・こども110番の家：地域の方々から協力を得て、こどもたちが身の危険や不安を感じた時に駆け込むことができるように、黄色い「こども110番の家」のステッカーを貼った家のこと。



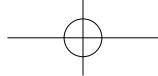
②	②-5	通学児童の安全確保（再掲：P78） ・通学路における危険箇所情報への迅速な対応 ・交通指導員の適正配置や、啓発看板の設置による交通安全意識の醸成
	②-6	安全安心なまちづくり推進事業（再掲：P81） 絆 ・地域防犯活動団体の活動支援 ・警察署や防犯協会などと連携した防犯啓発活動の実施
	②-7	放射能汚染対策（再掲：P144） New! ・放射能に関する情報の収集 ・学校施設の安全確保

(3) 青少年の健全育成

① 青少年の健全育成	①-1	青少年育成団体の支援 ・青少年育成市民会議などの活動支援 ・あいさつ運動、「家庭の日」の普及
	①-2	青少年指導センターの活動推進 絆 ・少年指導員との連携による街頭指導活動 ・青少年に関する悩みごと相談
	①-3	青少年健全育成のための環境浄化 ・立ち入り調査の実施 ・保護者を対象にした携帯電話などのフィルタリング講座実施
② 青少年の社会参加機会の提供・支援	②-1	成人の日関連事業の推進 絆 ・若者による成人の日関連事業の実施
	◎ 113 ②-2	青少年の自立支援 New! ・県の次世代人材づくり事業への参加促進 ・青少年ボランティアリーダーの育成
	②-3	青少年が集い、触れ合う活動の支援 絆 ・若者が集い議論する場の確保
	②-4	青少年の意見発信の支援 New! ・若者が意見発表する機会の提供

用語解説

・フィルタリング：インターネットのウェブページを一定の基準で評価判別し、有害なウェブページなどを選択的に許可あるいは、遮断する機能（インターネット有害サイトへのアクセス制限サービス）。



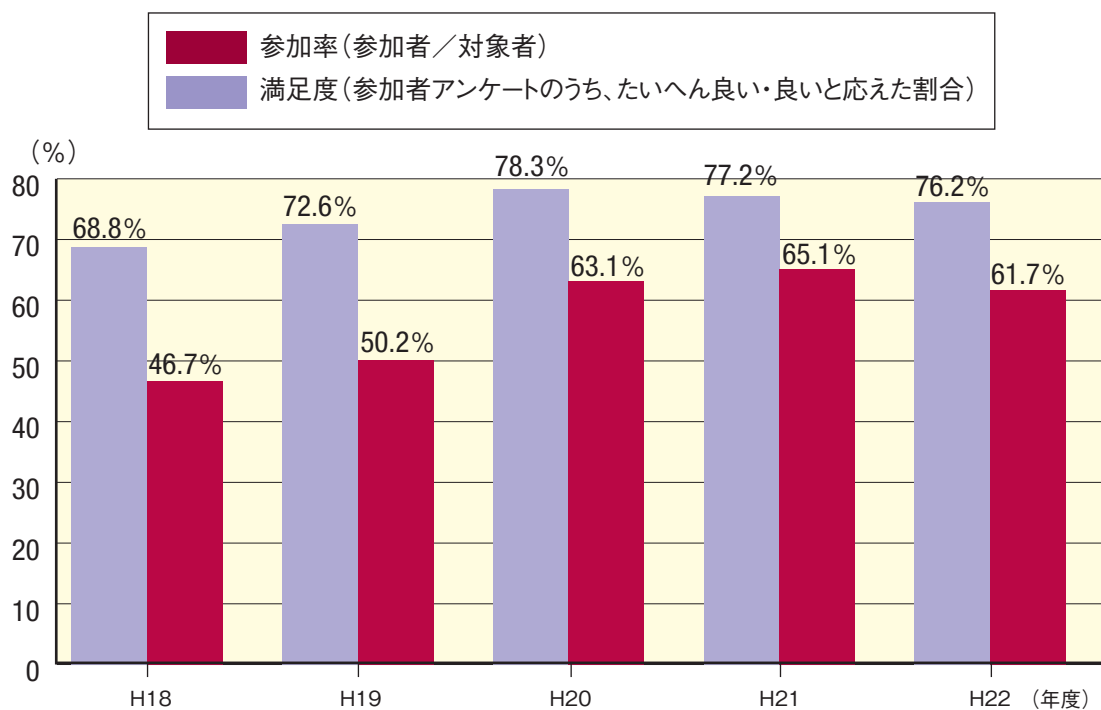
施策指標

指標名	基準値 (H22)	目標値 (H28)	備考
P T A会員数に対する 家庭教育学級参加者の割合	23%	28%	-
青色防犯パトロール車 登録台数	45 台	50 台	-
成人の日のつどい 参加者満足度	62%	70%	-

関連する計画

- ・ 鹿沼市教育ビジョン
- ・ 青少年健全育成プラン
- ・ 鹿沼市食育推進計画

◇成人の日関連事業参加者割合・満足度の推移



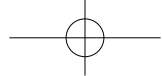


基本計画



成人の日のつどい

基本目標1 人を育むまちをつくる



4 市民が自ら取り組む学習や活動の促進

現状

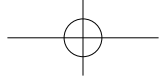
- 生涯学習においては、多くの市民が「いつでも、どこでも、だれでも」気軽に自分にあう学びを見つけ、活動できるよう学習機会の提供、支援を推進しています。
- 芸術や文化は豊かな感性や創造性を育み、人生に潤いと活力をもたらしてくれます。市民が文化に触れる環境は徐々に充実してきています。
- 市史編さん事業や様々な調査の実施によって膨大な資料が収集されていますが、これらは市民の貴重な財産です。
- 情報メディアの急速な普及やライフスタイルの変化により、市民の読書離れが進んでいます。

課題

- 現在の急激な社会状況の変化を踏まえ、かぬま 21 世紀「学びのまち」推進構想の後期プランを策定する必要があります。
- 生涯学習に関する情報提供の充実に、よりいっそう努める必要があります。
- 今後の本市の芸術文化の振興方策を検討する必要があります。
- 貴重な文化財や様々な資料を地域資源ととらえ、保護・保存を図り、活用のための施策を充実させていく必要があります。
- 少子高齢化社会を踏まえ、子ども向け資料や高齢者などが読みやすい大活字本などの充実を図る必要があります。

基本方針

- かぬま生涯学習大学における学習情報の分類体系を見直し、より利用しやすい内容に改善するとともに、提供される講座などの充実を図り、受講生が将来において指導者となるなどの展開も見据えた生涯学習へのきっかけづくりに努めます。
- 既存の文化施設が有意義に活用され、市民が生き生きと活動できる環境とするため、維持管理に努めるほか、施設活用の促進と一部機能の見直しを図ります。
- 文化財の指定を進めるとともに、地域資源の調査・保存と活用に努め、地域資源を活用した学習を推進し、特色ある文化の育成を図ります。
- 読書普及事業を推進するとともに、図書館資料と図書館システムの充実を図ります。



主要施策

単位施策

主要事業と主な内容

◎…実施計画掲載事業

(1) 生涯学習の推進

①生涯学習の推進

◎ 114 ①-1

かぬま 21 世紀「学びのまち」推進事業

- ・かぬま 21 世紀「学びのまち」推進プランの見直しと後期計画の策定
- ・生涯学習ボランティア団体との連携
- ・かぬままちづくり出前講座の実施

◎ 115 ①-2

かぬま生涯学習大学の推進

- ・かぬま生涯学習大学新体制の運営・充実
- ・かぬま学びフェスティバルの開催

①-3

生涯学習人材情報の活用促進

- ・指導者など人材情報の収集・活用
- ・指導者と主催者の仲介とネットワーク（学びの輪）の構築

絆 **New!**



学びフェスティバル

用語解説

・生涯学習大学：平成 11 年 4 月に開学した仮想の総合大学で、実体は行政のみならず、市民団体などが開催する生涯学習機会をまとめて体系化し、市民に効果的に提供する（全国的にも注目された）市民と協働の情報提供システム。全世帯に定期的に学習情報紙を発行している。仕組みのなかに、学習の目安として自己管理による単位制を有するほか、本学の学習者（学生）が将来指導者となるなどの期待が込められている。市長を学長とし運営にあたっている。



(2) 芸術文化の振興

① 芸術文化活動の振興

◎ 116 ①-1

第2期鹿沼市文化芸術振興計画の策定 **New!**

・関係諸団体と連携し文化振興計画を策定

①-2

芸術文化活動団体の支援

・市民の芸術文化活動の向上
・市内の文化芸術団体の支援
・青少年への芸術鑑賞・体験の提供

①-3

市民音楽活動団体の支援

・市民が取り組む音楽活動を支援

② 芸術文化施設の活用促進

◎ 117 ②-1

(仮称)文化の森の形成 **New!** 鹿沼市民文化センターの活用推進

・文化施設の役割分担の明確化
・市民文化センターの文化の拠点施設としての位置づけの検証
・文化施設の長寿命化と計画的な改修

②-2

文化施設の活用促進

・市民のニーズをとらえた自主事業の実施

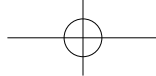
◎ 118 ②-3

川上澄生美術館事業の推進

・美術館企画展の開催
・木版画大賞公募展の開催



市民歌のつどい



(3) 地域資源を活かした学習の推進

基本計画

① 地域資源の顕在化と保存・活用

◎ 119 ①-1

文化財指定の推進と保護

- ・文化財指定の推進と支援の実施
- ・埋蔵文化財などの調査と保護

①-2

地域資源の調査と保存 **New!**

- ・地域資源の調査収集活動の実施
- ・地域資源の保存

①-3

生涯学習人材情報の活用促進（再掲：P65）

- ・指導者など人材情報の収集・活用
 - ・指導者と主催者の仲介とネットワーク（学びの輪）の構築
- 絆 New!**

①-4

「学校支援ボランティア」の組織化と学習支援 **絆 New!**

- ・学校支援ボランティアの人材発掘と組織化

①-5

地域資源を活用した学習の推進

- ・文化財施設の維持管理
- ・地域資源の教材への加工 **New!**

② 地域資源を活かす博物館機能等の整備 **New!**

◎ 120 ②-1

まると博物館基本計画の策定

- ・「鹿沼まると博物館基本構想」の実現・実行のための計画策定

②-2

地域資源を活かすまちづくりの推進

- ・地域資源を活用した特色ある施設の整備

②-3

市民協働の仕組みづくりと拠点施設整備の推進 **絆**

- ・博物館機能の中核を担う拠点施設の整備検討

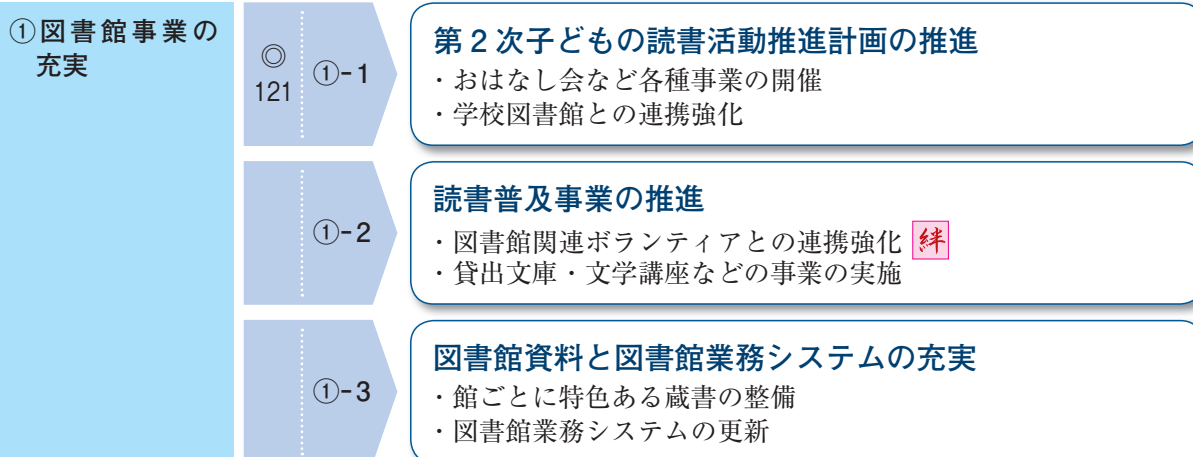
基本目標1 人を育むまちをつくる

用語解説

- ・学校支援ボランティア：学校の教育活動や環境整備などを支援するボランティア活動、もしくはそれを担う人材のこと。



(4) 読書活動の推進

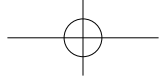


施策指標

指標名	基準値 (H22)	目標値 (H28)	備考
生涯学習大学受講者数	年間 8,379 人	年間 9,000 人	基準値は H18 ~ H22 の平均値
美術館事業入館者数	年間 14,632 人	年間 16,000 人	—
文化財指定件数	年間 0.75 件	年間 1 件	基準値：H19 ~ H22 目標値：H24 ~ H28 の平均値
図書資料貸出点数	455,869 点	495,000 点	—

関連する計画

- ・鹿沼市教育ビジョン
- ・かぬま 21 世紀学びのまち推進構想
- ・かぬま 21 世紀学びのまち推進プラン
- ・鹿沼まるごと博物館基本構想
- ・第2次子どもの読書活動推進計画



かぬま 21 世紀学びのまち推進構想体系図

基本計画

スローガン

まちへ広がれ！
学びの輪

基本目標

- 1 みんなが和み、笑顔あふれる
学びのまち
- 2 支えあい、^{はばた}地域に翔く
学びのまち
- 3 人つなぎ、ふるさと輝く
学びのまち

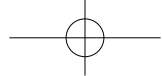
基本方針

- 1 中高年の
学習支援
- 2 家庭・地域の
教育力の向上
- 3 青少年の参画
- 4 現代的・地域
課題への取り組み
- 5 まちづくり
市民活動・
ボランティア
の支援

◇生涯学習大学講座一覧



基本目標1 人を育むまちをつくる



5 スポーツでつくる健康都市の推進

現状

- 生活習慣病の増加や、長寿社会による健康志向の高まりで、運動・スポーツを愛好する人々が増えています。
- 市民の健康保持と体力の向上を図るため、「市民ひとり1スポーツ」を掲げ、レクリエーションをはじめ、青少年から高齢者まで、世代に応じた各種の事業を展開しています。
- 少子化によるスポーツ少年団員の減少、地域の連帯感の希薄化により、指導者不足になっています。

課題

- 都市化の進展により、地域の連帯感が希薄になり、スポーツ事業への参加者が減少しています。各地域の人材を発掘し、地域スポーツを振興する必要があります。
- スポーツを実施する環境を整備するとともに、老朽化の進んだ既存スポーツ施設の耐震化、計画的な改修が必要です。
- 指定管理者との連携により、サービスの向上と経費の節減を図る必要があります。

基本方針

- 市民ひとり1スポーツを目指し、スポーツへのきっかけづくりから競技スポーツ・体力づくり・健康保持や仲間づくりなど、様々な活動を支援します。
- 総合型地域スポーツクラブの設立・運営を支援します。また、市民の身近な運動施設として、学校開放事業を積極的に進め、地域スポーツの振興に努めます。
- 既存スポーツ施設の耐震化、計画的な改修を実施し、時代にあったスポーツ施設の整備に努めます。



交流スポーツ大会



主要施策

単位施策

主要事業と主な内容

◎…実施計画掲載事業

(1) 地域スポーツの振興

①地域スポーツの振興

◎ 122 ①-1

総合型地域スポーツクラブの育成 絆

・総合型地域スポーツクラブの設立支援

①-2

各種イベント・大会の開催

・さつきマラソン大会などの開催
・地域別スポーツ教室の開催

①-3

スポーツを通じた都市との交流

・交流都市とのスポーツ交流の支援

①-4

スポーツ団体の育成・支援

・体育協会、スポーツ少年団などの活動支援

①-5

スポーツ指導者の育成 絆

・質の高いスポーツ指導者情報の収集と整理
・ボランティアの育成

用語解説

・総合型地域スポーツクラブ:地域に住んでいる人たちが、学校及び地域スポーツ施設などを拠点として、性別、年代、所属に関係なくいつでも気軽にスポーツや文化活動に参加できるスポーツクラブ。



(2) スポーツ環境の整備

① スポーツ環境の整備

◎ 123 ①-1

スポーツ施設の整備・管理

- ・ 選択と集中による施設の整備統合
- ・ 指定管理者による施設の運営

①-2

地域スポーツ施設の整備支援

- ・ 地域にある運動場などの整備支援

①-3

スポーツ施設の耐震化 **New!**

- ・ 施設の耐震化の推進

◎ 124 ①-4

鹿沼運動公園の機能拡充 **New!**

- ・ 不足している駐車場などの拡大整備

①-5

学校施設の開放と活用促進

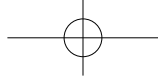
- ・ 体育館、校庭などの開放による生涯スポーツの推進

施策指標

指標名	基準値 (H22)	目標値 (H28)	備考
総合型スポーツクラブの育成	3 団体	6 団体	-

関連する計画

- ・ 鹿沼市教育ビジョン
- ・ 鹿沼市建築物耐震改修促進計画



◇ さつきマラソン大会実施状況

(単位：人)

年 度	H18	H19	H20	H21	H22
実 施 月 日	5 / 14	5 / 13	5 / 11	5 / 10	5 / 9
エ ン ト リ ー 数	6,785	7,240	8,145	9,375	11,399

◇ 体育施設利用者数

(単位：人)

施 設 名	H18	H19	H20	H21	H22
自然の森総合公園	283,696	280,944	295,620	282,370	282,210
鹿沼運動公園	88,626	93,208	93,086	93,203	85,736
鹿沼市体育施設グループ	106,343	106,194	119,424	115,095	124,399
栗野地域体育施設	54,870	64,409	62,556	67,258	66,064
計	533,535	544,755	570,686	557,926	558,409

鹿沼市体育施設グループ（御殿山公園・台の原公園・鹿沼市体育館・北犬飼体育館・市民プール・兒子沼公園テニスコート）

栗野地域体育施設（栗野総合運動公園・栗野勤労者体育センター・栗野コミュニティスポーツ施設・粕尾コミュニティスポーツ施設・永野コミュニティスポーツ施設・清洲コミュニティスポーツ施設・栗野B&G海洋センター・永野プール・北半田プール・上粕尾プール・中栗野プール）



ドッジボール大会

